

2023年5月9日

株式会社 四国銀行



## 「脱炭素先行地域（第3回）」の選定について ～高知県黒潮町のゼロカーボン防災型まちづくりを支援～

株式会社四国銀行（頭取 山元文明）は、高知県黒潮町（町長 松本敏郎）ならびに関係事業者とともに環境省に提案を行い、このたび脱炭素先行地域（第3回）に選定されましたので、お知らせします。

今回の提案では、全世帯で「脱炭素カルテ」を作成し、各家庭に合った省エネ・再エネ設備の導入を促進するとともに、福祉施設や避難施設等に太陽光発電設備等を導入して町全域の脱炭素化を目指します。また、避難行動要支援者の個別避難計画とも連携し、一人ひとりに寄り添った津波避難対策と脱炭素事業の相乗効果の創出を図ります。

当行は、当プロジェクトに主体的に関与し、脱炭素化・カーボンニュートラルへの取組みを通じて、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

### 【プロジェクトの概要】

プロジェクト名	再生可能エネルギーを活用したゼロカーボン防災型まちづくり ～カルテを使った住民と創る町全域の脱炭素計画～
主たる提案者	高知県黒潮町
共同提案者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式会社四国銀行      ・株式会社高知銀行      ・幡多信用金庫</li> <li>・株式会社アドバンテック      ・京都大学防災研究所</li> <li>・SD グリーンエナジー株式会社      ・株式会社黒潮町缶詰製作所</li> <li>・一般社団法人黒潮町農業公社</li> </ul>
主な取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 「脱炭素カルテ」の作成及び、各家庭に合った省エネ・再エネ設備導入を促進</li> <li>② 福祉施設、避難施設、駐車場等への再エネ設備導入</li> <li>③ クラウド型 EMS の導入と、エネルギー会社によるエネルギーマネジメントの実施</li> <li>④ 人口集積地エリアの避難施設における自営線マイクログリッドの構築</li> <li>⑤ 缶詰工場の ZEB 化、及び農業ハウス重油ボイラーのヒートポンプ化</li> <li>⑥ 公用車の EV 化、EV 急速充電設備の導入</li> </ul>

### 【脱炭素先行地域について】

日本が目指す 2050 年カーボンニュートラルという目標に先行して、2030 年までに CO<sub>2</sub>排出の実質ゼロや温室効果ガス排出の削減を実現する地域のこと。環境省は、全国で少なくとも 100 か所を選定する予定であり、四国では黒潮町を含む 4 つのプロジェクトが選定されています。

※「ご参考」環境省ホームページ [https://www.env.go.jp/press/press\\_01538.html](https://www.env.go.jp/press/press_01538.html)

以上